

令和6年10月11日

倉敷市立中洲認定こども園給食調理業務受託者募集に係る優秀提案者の選定について（お知らせ）

倉敷市長 伊 東 香 織

このことについて、令和6年9月26日開催の選定委員会において、提案内容を審査し、次のとおり優秀提案者を選定しましたので、お知らせします。

記

1 優秀提案者

優先交渉法人（受託予定法人）

所在地 大阪府大阪市北区梅田3丁目3番20号

名 称 一富士フードサービス株式会社

代表者 代表取締役 大 西 博 史

2 業務実施場所及び委託期間

（1） 実施場所 倉敷市立中洲認定こども園

（2） 委託期間 令和7年1月1日から令和11年12月31日まで

3 応募法人数

2法人

4 採点結果

「得点表（審査基準及び審査結果）」のとおりに記載されています。

5 選定経過及び法人数

- | | |
|-----------------|------------------|
| (1) 募集要項公表 | 令和6年7月12日 |
| (2) 公募説明会 | 8月1日（参加法人数：2法人） |
| (3) 施設見学会 | 8月2日（参加法人数：2法人） |
| (4) 公募参加表明書提出期限 | 8月9日（提出法人数：2法人） |
| (5) 提案書提出期限 | 8月30日（提出法人数：2法人） |
| (6) 選定委員会 | 9月26日（出席法人数：2法人） |

6 選定委員会の構成

委員数 6名

委員長 子ども未来部長

委員 保育・幼稚園課長、保育・幼稚園課長代理、保育・幼稚園課保育指導主幹、
中洲認定こども園長、保育・幼稚園課主任

7 選定理由

倉敷市立中洲認定こども園給食調理業務に係る受託者選定に当たっては、選定委員会において、応募法人（2法人）から提出された提案書の内容を審査するとともに、応募法人によるプレゼンテーション及び質疑応答を実施し、給食調理委託事業受託者選定基準に基づき総合的な評価・採点を行い、順位を決定した。

(1) 一富士フードサービス株式会社（優先交渉法人）

高く評価できると判断した主な内容

- 感染症罹患時の対応や体調不良者に対する処遇について具体的に示されており、感染症まん延防止や働きやすい職場づくりへの取組が伺えるところ。
- 緊急時の対応について、職員の確保体制のほか、迅速に対応するための行動計画や手順が具体的に示されていたところ。
- 見た目にもこだわった行事食や、子ども達が楽しみながら食について学べる体験学習など、食育の提案において工夫された点が数多く見られたところ。

(2) 第2交渉法人

全体としてのレベルは高く、優先交渉法人と比較しても甲乙つけがたい提案内容で

あった。特に次に掲げる項目は優れていたが、総合点でわずかに差が出る結果となった。

- 人員配置を現状よりも手厚くするとともに、新たな食育への取組を積極的に行いたいという意欲が感じられたところ。
- 食中毒や異物混入、アレルギー等の事故防止に向けた対応や取組について、具体的かつ適切な提案ができていたところ。
- 本業務における人員配置や、営業所及び各担当者と園関係者との連絡体制の構築について、具体的に示されていたところ。

提案及び説明の中で差がついた事項

- 緊急時の対応や応援体制について、より綿密な提案がなされているところ。
- 処遇や人材育成の面において、働きやすい職場づくりや職員の定着・成長につながる取組が実践されているところ。
- 専門職員による指導や巡視等において、更なる衛生管理の徹底が図られる取組が行われているところ。
- 経費縮減が図られているところ。

8 一富士フードサービス株式会社（優先交渉法人）への注意事項及び要望事項

- 業務責任者の決定や調理員等の人員確保を早急に行い、運営開始にあたり給食調理業務に支障がないようにすること。
- 運営開始前に十分な訓練・引継ぎを実施し、子どもに適した給食を安全に提供できる状態にすること。
- 衛生管理を徹底し、食中毒事故ゼロの継続や異物混入、食物アレルギー事故が起きないように十分な管理を行うこと。
- アレルギー対応をはじめ、様々な面において、園長・園職員と緊密にコミュニケーション・連携を図ること。
- 円滑な給食運営が図られるように、本部から園への支援・指導を充実させること。
また、市の担当者との連絡体制を構築し、連絡不足が生じないよう配慮すること。
- 今回提案書に示された「くらしき健幸プラン」を踏まえての食育提案について、園が希望する場合は、積極的に協力・連携した上で実施すること。